

ABSTRACT OF THE DISCLOSURE

1フィールドを時間軸上で複数のサブフィールドに分割して画素を駆動する制御単位とする。液晶は応答速度が遅く、サブフィールド期間よりも飽和応答時間が長い。これにより、例えば所定の1サブフィールドのみにオン電圧を液晶に印加しても、透過率は100%に達しない。即ち、液晶の透過率の過渡期においては、1サブフィールドにおける透過率の変化を細かく制御することが可能である。これにより、1フィールド内のサブフィールド数に比べて、階調数を著しく増大させることができ、多階調での表示が可能である。